

分科会委員募集

皆様から頂いたアンケート結果に基づき下記の4項目に集約し、各分科会を立ち上げる運びとなりました。

つきましては、各分科会の委員を募集致しますので、皆様のご応募お待ちしております。

*詳細は回覧をご覧ください。

又、アンケートの報告書の冊子も出来上がりましたので、ご希望の方には差し上げます。

お問い合わせ・まちづくり協議会(Tel.28-2675)

アンケート集計結果の報告(4)

掬水まちづくり協議会
たより

平成25年12月20日
掬水まちづくり協議会
90号



一・二 月の 行事 予定	みんなで風をあげよう!! 1月5日(日)雨天の場合11日(土) 松阪市総合運動公園 9:30 受付 問い合わせ・市民センター(28-2675)
	青パト講習会 1月16日(木) 19:00~ 榑田市民センター
	ふれあいウォーキング 1月26日(日)雨天の場合2月2日(日) 安楽天神 8:30 受付
	第2回教育講演会 2月23日(日)10:00~ 榑田地区市民センター1階ホール

将来計画作成で取組むテーマ

テーマ	テーマの目的・目指す姿	分科会名
美しい自然と環境に取り組むまち	自然環境保全やゴミ減量等により、美しい環境の中で豊かな気持ちでくらすまちづくり。	美しいまちづくり分科会
みんなが助け合い、健康でいきいきと暮らせるまち	赤ちゃんからお年寄りまで健康で元気に暮らせるよう住民が共に支え合い、啓発しあって健康の維持向上を進めるまちづくり。	元気に暮らせるまちづくり分科会
交流や学びを活発に 伝統文化を伝承するまち	世代や地域を越えた交流を活発にし、地域の歴史や伝統文化を学び合い伝承してゆくまちづくり。	交流と文化のまちづくり分科会
安全で安心して暮らせるまち	犯罪や交通事故のない、また自然災害への防災、機能が充実した、安全・安心なまちづくり。	安全安心なまちづくり分科会

じゃがいも収穫祭

12月7日、清水町の「ほつらつくラぶ」の野菜畑で8月に植えたじゃがいもの収穫が行われました。色々な種類の芋があり、76名の参加された方々は「こんな大きいのが採れた!」と芋ほりを楽しんでいました。お土産のお芋もたくさん貰って帰りました。



こども料理教室

12月14日、子供料理教室が地区市民センターで参加者数30名(小学生23名)で開かれました。収穫祭で採れたじゃがいもを使って、サンドウィッチとカレーコロッケを作り、みんなで美味しくいただきました。



好評!!

「親子(孫)ふれあいスポーツ教室(第2回)」

「僕まえよりも速く走れる様になったヨ」・参加者の皆様的好评に答えて12月7日に第2回を開催しました。今回は砂場を利用しての「幅跳び」等の新メニューも加わり一層充実した教室になりました。講師村居忠一さんの軽やかな動作をモデルに「僕も私も頑張ろう」と楽しくマイペースで汗を流し地域の方を含めて約30人のふれあいの場となりました。今後も工夫を凝らして開催します。皆様お気軽に参加して頂き「絆」の輪を拡げて参りましょう。

教育文化部

草刈り十字軍、大活躍

12月8日、総合運動公園で草刈りが行われました。17名の皆さんで、12月にも関わらず汗をかいて頑張ってくれいにして頂きました。



**四国八十八ヶ所霊場
歩き遍路物語(三十二)**
豊原町 岩塚 章

松山から今治へ
太平洋から瀬戸内海に

今治五十四番延命寺に向って、昨夜道後温泉の湯につかり元氣を取り戻し五十二番太山寺、五十三番円明寺へ。そして市街路の歩きとはいえ今夜の宿月の家旅館まで三十一キロ、五万歩の歩きであった。夕方六時に宿に入ったが雨の歩きではあったが前号に書いたように普通のお方では頂けない、お金では買うことのない宝を頂いて歩けたのか、十一時間の歩きにしては極端な疲れもなく助かった。

今日は今治を中心、五十四番延命寺、五十五番南光坊、五十六番泰山寺、五十七番榮福寺、二十五キロ歩いて今夜宿泊の五十八番仙遊寺に。榮福寺の標高が五十メートル、二、四キロ歩いて標高二八〇メートル仙遊寺、山門から本堂まで距離にして一〇〇メートル。その間七十メートル登らなければならぬ。鉄パイプの手摺りはあるが谷川の水しぶき、天から降り来る春雨、雨衣を着ていても体は汗と雨衣のすきまから入って来た雨、い

や水そのもの、本堂に飛び込んだ時はガス釜で米を炊いている時に吹き出しているほどの湯気。「お遍路さん、ずい分濡れましたネ。すぐ温泉に入りなさい。」早々とお参りして湯舟に飛び込んだ。

この仙遊寺の宿坊、奥さまが中心に夕食、朝食を作って下さっている。その料理がすごく美味しい。精進料理である。季節の山菜が中心。街で山菜料理としての食堂はあるがこれぞ山菜料理と合点。清々しい朝を迎えることが出来た。朝のおつとめ般若心経も大きな声で唱える。お説教はこの「四国八十八ヶ所歩き遍路道全て世界遺産」と中心になって運動なさっていられることに感銘して霧の下山、山門も霧の中にそっと優しいお姿で送って下さっている。あゝこれぞ四国遍路の醍醐味を味わって次のお寺五十九番国分寺に向って出立出来た。昨夜の宿坊でとうとう三十六泊目となった。あと十日余りの遍路無事と心で合掌。国分寺に向っていた。



つづく

伊勢街道を歩いてみた⑤

【儒学者 奥田三角】

おもん茶屋跡を後にして伊勢街道をしばらく行き光応寺を越したところの右手に須賀神社の参道がある。上って行くと、途中右手へ、枕山墓地にたどり着く。突然、十数基の墓碑があらわれた。奥田三角一族の墓である。今井義明さんご夫妻が、暑いなかわれわれを待っていてくれ、奥田三角の墓碑がある枕山墓地に案内してくれた。

今井ご夫妻は奥田家の遠縁にあたり、直系筋は大阪にお住まいのため、今井ご夫妻が墓碑の管理をされているとのこと。しかし、高齢になってきたため、その管理もままならなくなってきた。今回は歴史研究プロジェクトとして、勉強させていただく旨を連絡してあったため、きれいに草刈がされてあり、線香も立てられていた。

松井さんに墓碑に関して説明していただいたが、墓碑銘は当然ながら全て漢字。説明を聞きながら目で追ってもさっぱり分からない。俄か歴史研究家では齒が立たない。

この墓碑のある場所には、念佛寺という寺があった。奥田三角

一族の菩提寺であった。念佛寺は明治の初め(一八六八年)の神仏分離令によりの廃寺となり墓地だけが残った。このときの山門は、豊原町の光蓮寺の裏門として現存している。墓碑銘がさっぱり読めず、頭の中身が三角四角グチャグチャになったところで退散、ただタダ合掌して次に向かった。



奥田三角の墓碑銘

みんなの伝言板

豊養稲荷神社 祭典開催のご案内

当、稲荷神社は明治30年頃から商店主、地元の方々から信仰され豊養講として今日まで受け継がれています。「櫛田大市」の石碑が残っており嘗ての繁栄を窺い知ることができます。

佐伯宮司氏により1月19日(日) 午前10時より祭典を開催させていただきます。ご参拝くださいますようご案内申し上げます。

櫛田商工会



「掬水地区の日」は
1月22(水)
当日のみ有効
この案内と1,000円以上お買上げの方に
20ポイントプレゼント
Aコープくしだ
営業時間 10時~21時(日曜日のみ9時オープン)
年末営業 29日~30日AM9:00~PM9:00
31日AM9:00~PM7:00
年始営業 1月2日,3日AM10:00~PM6:00